



第64回日本核医学会学術総会・ 第44回日本核医学技術学会総会学術大会 での学会発表およびブース出展について

第64回日本核医学会学術総会・第44回日本核医学技術学会総会学術大会(2024年11月7日～9日開催)におきまして、ペプチドリーム株式会社(代表取締役社長:リード・パトリック、本社:神奈川県川崎市)グループとして Carbonic Anhydrase IX(CA9)を標的とし、透明細胞型腎細胞がん(ccRCC)に対する標的型放射性治療薬・診断薬として開発を進めている PD-32766 プログラムと、DPC における核医学検査の現状に関する学会発表を予定しております。また、開催期間中、PDRファーマ株式会社(本社:東京都中央区/代表取締役社長:村上 雅人、以下「当社」)では、医療機器等の展示ブースを出展いたします。

【学会発表】

① タイトル:

新規 CA9 結合ペプチド PD-32766 を用いた腎細胞がんに対するラジオセラノスティクス薬剤の開発

形式:口頭発表(1-MO03-6)

日時:2024年11月7日 10:40～11:40

② タイトル:

DPC における核医学検査の現状について

形式:シンポジウム

日時:2024年11月8日 15:30～17:30

【展示ブース】

放射性医薬品、放射性薬剤投与装置、画像解析ソフトなどの当社製品を、幅広いラインアップで展示いたします。また、被ばく線量の管理機能だけでなく、核医学の業務支援や医療安全の確保を目的とした機能を有する「onti」等の当社 DX 製品や、本年10月22日に「管理医療機器」としての認証を取得した「AMYclz®ニューロ」の実機を展示し、それらの操作性等をご体験いただけます。

出展ブース場所:No.20

日時:2024年11月7日 9:30～17:00

8日 9:00～17:00

9日 9:00～12:00

以上

PDRファーマについて

PDRファーマ株式会社(2022年ペプチドリームグループに参画)は、1968年に事業を開始して以来、放射性医薬品領域の先駆者として、放射性医薬品等の研究開発・製造・販売等を通じて高品質な放射性医薬品を提供してまいりました。現在 21 品目の放射性診断薬(SPECT 診断薬および PET 診断薬)、及び8品目(3製品カテゴリー)の放射性治療薬を国内で販売しております。さらに、PDRファーマとペプチドリームは国内およびグローバル・マーケットに向けた放射性診断薬、ならびに放射線治療薬の広範なパイプラインを開発しています。詳細については、<https://www.pdradiopharma.com/>をご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

PDRファーマ株式会社 総務部 田中

E-mail: s-info-hq@pdradiopharma.com